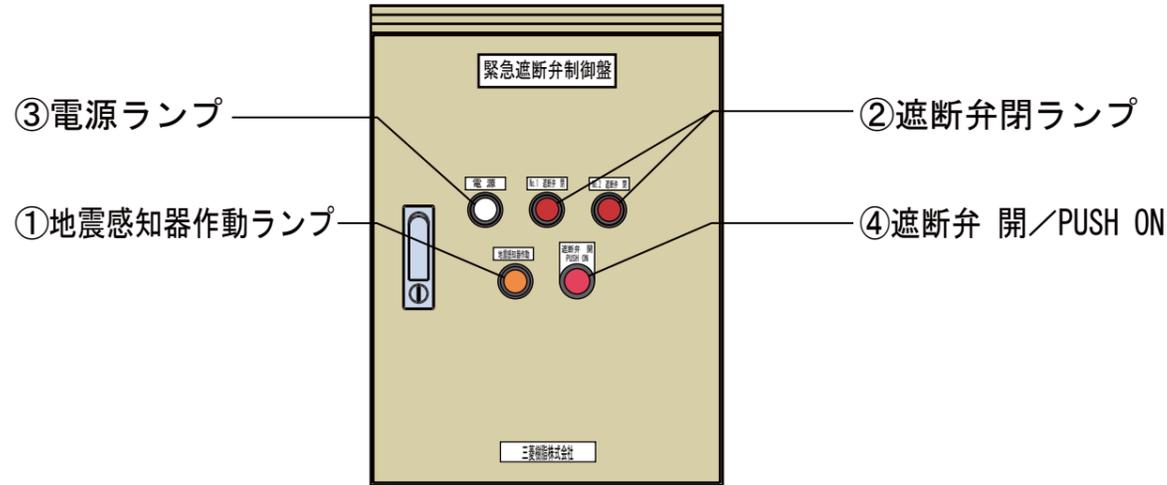


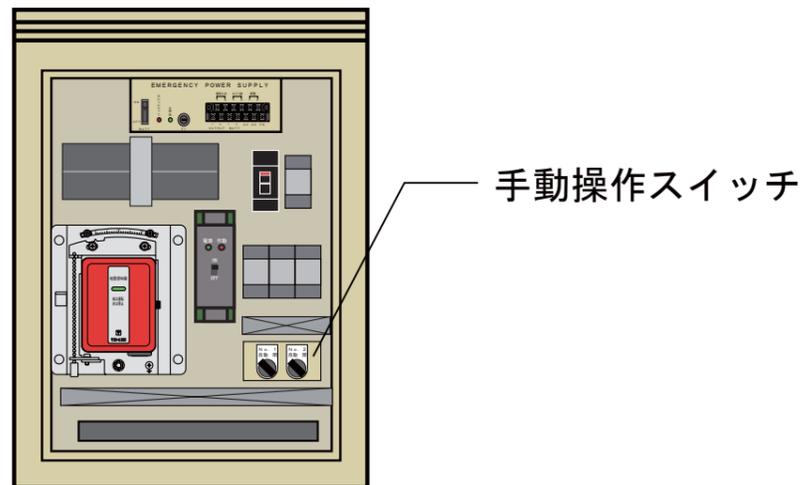
地震感知時の遮断弁復帰方法

- 緊急遮断弁制御盤の状況を確認してください。
 - 地震感知器作動ランプ
 - 遮断弁閉ランプ
 - 電源ランプ
- 上記のランプ全てが点灯している場合は、配管の破損が無いことを確認の上、遮断弁 開/PUSH ONスイッチ④を押してください。電源ランプ以外が消灯し、遮断弁が開き待機状態に復帰します。



制御盤からの手動操作方法

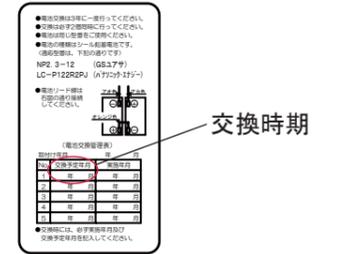
- 手動操作スイッチを操作し、”閉”を選択してください。
注記：感震器が地震を感知した状態では、手動操作は出来ません。
年1回、制御盤からの自動作動を確認してください。



制御盤の電源ランプが消灯している場合は、制御盤からの遮断弁操作は出来ません。

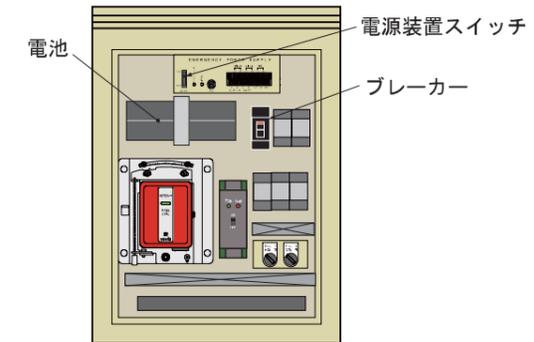
制御盤バッテリー交換手順

制御盤のバッテリーは、3年に1度の交換が必要です。交換時期は盤内面に右図のようなラベルで明記されています。ラベルには交換手順も記載されていますので、参照してください。具体的な交換手順は、下記の通りです。

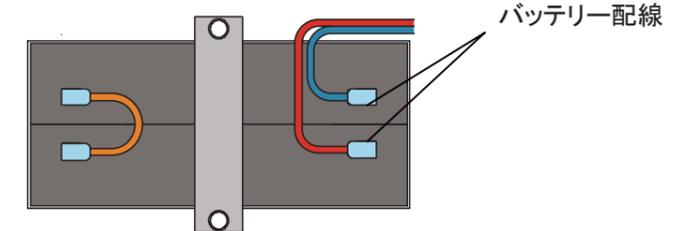


バッテリー型式：NP2. 3-12(GSユアサ) 2個使用

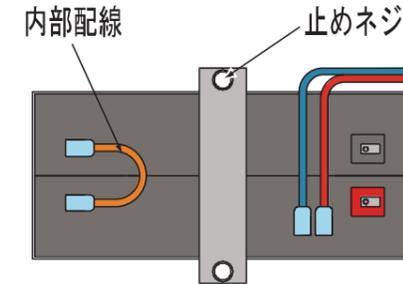
- 盤内にあるブレーカー、電源装置のスイッチを“OFF”にします。制御盤の電源は落ちますが、遮断弁は動作しませんので断水する事はありません。



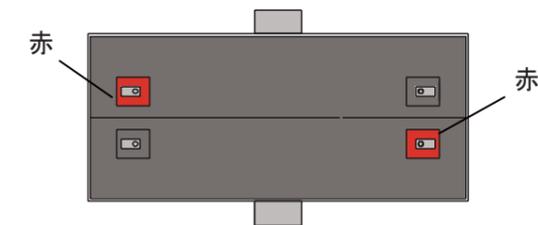
- バッテリーの配線(赤・青)2本を外す。



- バッテリー止めネジと内部配線を外す。



- 古いバッテリーを取り出し、新しいバッテリーを方向に注意して挿入する。プラス側(赤色)とマイナス側(黒色)が互い違いになるよう挿入する。その際にバッテリーの端子を接触しないように注意してください。



- 内部配線と配線(赤・青)を接続する。(配線のプラス・マイナスに注意) バッテリー固定金具を止めネジで固定する。電源装置のスイッチ・ブレーカーの順に“ON”にし作業完了です。扉内面のラベルに作業年月と次回交換年月を記入してください。